

③加工施設

i) 放射性固体廃棄物

施設名		低レベル放射性固体廃棄物 (本)		合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)	
		ドラム缶 (200ℓ)	その他の種類 (本相当) *1			
(株) グローバル・ ニュークリア・フュエル・ ジャパン	前年度末の保管量	16,522	2,559	19,081	24,800	
	当該年度の発生量	137	22	159		
	当該年度の減少量	45	13	58		
	年度末の保管量	16,614	2,567	19,181		
三菱原子燃料 (株)	前年度末の保管量	9,566	606	10,172	11,600	
	当該年度の発生量	254	69	323		
	当該年度の減少量	182	69	251		
	年度末の保管量	9,638	606	10,244		
原子燃料工業 (株) 東海事業所	前年度末の保管量	5,546	828	6,374	8,500	
	当該年度の発生量	116	11	127		
	当該年度の減少量	148	6	154		
	年度末の保管量	5,514	833	6,347		
原子燃料工業 (株) 熊取事業所	前年度末の保管量	7,829	543	8,372	11,520	
	当該年度の発生量	153	18	171		
	当該年度の減少量	48	143	191		
	年度末の保管量	7,934	419	8,353		
日本原子力研究開発機構 ウラン濃縮原型プラント	前年度末の保管量	534	56	590	800	
	当該年度の発生量	10	0	10		
	当該年度の減少量	0	0	0		
	年度末の保管量	544	56	600		
日本原燃 (株) 濃縮・埋設事業所 (加工施設)	前年度末の保管量	(336)	5,283	1,484	6,809	16,900
	当該年度の発生量	(23)	347	640	990	
	当該年度の減少量	(0)	0	0	0	
	年度末の保管量	(359)	5,630	2,124	7,799	

*16
*17

ii) その他放射性廃棄物

施設名		低レベル放射性 液体廃棄物 (m ³)	貯蔵設備 容量 (m ³)	放射性 気体廃棄物 (80kgボンベ 換算(本))	貯蔵設備 容量 (本)
(株) グローバル・ ニュークリア・フュエル・ ジャパン	当該年度の発生量	0.00	0.6		
	当該年度の減少量	0.00			
	年度末の保管量	0.10			
三菱原子燃料 (株)	当該年度の発生量	0.06	3		
	当該年度の減少量	0.00			
	年度末の保管量	1.78			
原子燃料工業 (株) 東海事業所	当該年度の発生量	0.60	9.60		
	当該年度の減少量	0.60			
	年度末の保管量	6.15			
原子燃料工業 (株) 熊取事業所	当該年度の発生量	0.0	20.0		
	当該年度の減少量	0.0			
	年度末の保管量	13.4			
日本原子力研究開発機構 ウラン濃縮原型プラント	当該年度の発生量	—	—		
	当該年度の減少量	—			
	年度末の保管量	—			
日本原燃 (株) 濃縮・埋設事業所 (加工施設)	当該年度の発生量	0.60	6.10	0	27
	当該年度の減少量	0.00		0	
	年度末の保管量	3.35		0	

*18

*16: () は20ℓドラム缶。合計は、20ℓドラム缶8本あたりを200ℓドラム缶1本分とし、
端数については切り上げて計上した。

*17: この他に平成22年度に低レベル固体廃棄物として発生した75tSWU/y相当分の使用済金属胴遠心機を保管して
いる。

*18: 今回報告 (平成27年度実績報告) から保管量を、200ℓドラム缶換算 (0.2m³の単位で計算) から20ℓ容器
(実容器) 換算 (0.02m³の単位で計算) とした。